

# やる気発生装置

教室通信 Vol.3 0 1 7  
R 8. 2. 1 6  
個別指導教室  
セカンド・キャンパス  
075-711-0399  
<https://www.second-campus.com/>

中学(1,2年)				高校(1,2年)			高校入試
修学院	高野	近衛	加茂川	京都工学院	堀川	紫野	公立前期
2/16~	2/18~	2/18~	2/18~	2/25~	3/3~	2/26~	2/16
第4回定期テスト	学年末テスト	第4回定期テスト	第4回定期テスト	学年末検査	学年末検査	学年末検査	
1日目	あと2日	あと2日	あと2日	あと9日	あと15日	あと10日	1日目

## 最後の前期選抜も、あくまで通過点

きょう16日、公立高校の前期選抜試験が行われる日です。志願している中3生たちは、それぞれ一番行きたい学校の校舎で試験に臨んでいるであろう頃に、これを書いております。現制度下での「前期選抜」の入試は、今回が最後となる見込みで、来年からは新たな制度になります。かつてあった「バス停方式」が変わり、通学圏内の高校を自由に選んで受験できるようになった現制度の導入が12年前のこと。前期選抜でどんな問題が出るのか？情報の少ない他地域の学校をどんなふうに進んだらいいのか？受験生も塾も不安のさなかにあり、他の塾の先生方と協力して情報を集めたり（僕はお世話になる一方でしたが…）、行ったことも、ときには聞いたこともない学校を訪れて話を聞いたりして新しい入試に備えました。「やる気発生装置」を書き始めたのもちょうどそのころです。いまの入試を戦っている受験生たちを横目に昔語りをするのは気が引けますが、やはり感慨深いものがあります。次なる受験生である中2生も、手探りで受験準備をしなければならない部分は多少なりともできます。あの時のことを思い出しつつ、動き回って情報を集め、しっかり考える1年にしなければと思っています。

そんなわけで、来年以降はこの時期の受験生たちに言うことも変わってくることになりそうですが、今日試験を受けて戻ってくる受験生たちに伝えるのは「前期選抜は通過点」ということです。あくまで主戦場は、3月の中期選抜にある。前期の発表まで落ち着かないかも知れないけれども、そんな時こそ全力で次の準備をしよう。ここから中期までの約3週間は、公立受験生が学力的にも精神的にも大きく成長できる、人生のなかでもそう何度もない黄金の時期なんです。前期の結果によってはそれが約1週間になるかも知れませんが、それならなおさら短い期間を密度の高いものにしてほしい。前期が終わったその日から中期に向けて全力疾走を始めた先輩の多くが、それを待たず吉報を手になっています。



来年度以降の受験生たちは、また新しい制度の下で高校入試に挑むこととなります。塾としてもしっかり情報収集に努めていきます。

### 当面の教室予定

**2/16(月)~2/18(水)**

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

**2/19(木)~2/21(土)**

16:00~22:00

**2/22(日)**

16:00~21:00

**2/23(月・祝)**

16:00~22:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日2/17(火)のテスト

学校/学年	教科
修学院 1	社会/理科/音楽